

次世代に引き継ぐ多文化共生都市づくり

Tokyo East Coast

江戸川の「レガシーをつくる会」

設立：2016年8月

会員数：13名



活動地区：江戸川区全域

活動日：毎月第1木曜日

活動場所：しのぎ文化プラザ

会員条件：なし

会費：年1,000円

入会方法：連絡責任者へ連絡

江戸川区には114ヶ国・約33,000人（2018年4月現在）もの外国人が住んでいます。異なった文化で育った外国人と互いに理解しながら、共に住む新たなコミュニティ作り、「多文化共生づくり」が求められています。「レガシーをつくる会」では、どこの国から初めてきても、こんな町に住みたいと選んでもらえるようなまた、2020年のスポーツイベントで訪れる方にも選んでもらえるような「魅力ある地域づくりの種を探して」活動しています。

発起人メンバーは江戸川総合人生大学国際コミュニティ学科11期生。在校時に多文化共生とフィールドワークの大切さを学び、地域ボランティア活動をする中で、同級生に声を掛け2016年8月から開始。現在の活動は、毎月1回の定例会と、随時のイベントを開催しています。

進行中の活動は、「大使館との交流」「外国人健康（英語）サポート」、東京都「Life in Tokyo」をやさしい日本語による江戸川版編集、「江戸川区からのワンコイン（バス一日券）の旅」など。今までの知識と経験（仕事・生活の知恵）、先輩の活動グループ（下記※印参照）から学んだノウハウを糧に、種づくりから芽へ成長させ「次世代に繋ぐ」を合言葉として、「レガシー」と名前を付け活動を広げていきます。

※「多文化くらぶ江戸川（※65P参照）」「東京インバウンドサービス」「EIFA」等

活動の様子

定例会の様子



毎月1回の定例会では会員の知識や経験・人脈を活かした企画の提案や意見交換がされています。

エルサルバドル大使館訪問



大使館へ訪問し、文化の違いを理解し多文化についての知識を高めています。

ワンコインの旅では、500円で購入できる都営バスの日乗車券を利用。

江戸川区から行ける観光地などを巡り、地域づくりの足掛かりとしています。

両国力士像



江戸川区からワンコインの旅



北区・王子



連絡先：小林 洋 [E-mail] edo-yujin.h.kobayashi@mbr.nifty.com
熊倉 一郎 [E-mail] i.kumakura@ezweb.ne.jp